

第3回アンケート結果

鴨志田線自治会

	実施内容	誰が実行するか(努力)	費用	効果	対策者の見解	アンケート結果		
						回答数 (25票)	全回答に 対する%	全330戸に 対する%
A案	自治会負担で道路・宅地内雨水マスを業者に委託して清掃する 推定計500箇所をバキュームカーで水・土砂・枯葉等を吸い取る	業者	A社 1箇所5箇所 400万円 (約12,500円/戸) B社 宅地内のみ 3箇所1箇所 180万円 (約5,000円/戸)	1箇所の実施では一時的・短期的効果はあるが、持続しない。複数箇所実施しないと蚊の産卵が繰り返される。1箇所だけの実施では夏の雨、台風によるバケツ等でマスへの注水が必要となる。	高額な費用にかかわらず、効果がうすい。土木事務所、業者とも蚊退治としてはお勧めしないとのことである。	0	0	0
B案	木酢・銅・ガムテープなどで宅地内雨水マスの穴をふさぐ	自治会役員・蚊対策委員・有志者または各戸	安価である 自治会負担または各戸負担	道路の雨水マスは穴をふさぐことができない	A案同様効果はうすい。道路雨水マスへの注水等が必要	1	0.4%	0.3%
C案	「昆虫成長抑制剤」の道路・宅地内マスへの投入を一夏3〜4回自治会の手で実施する	自治会役員・蚊対策委員・有志者	1箱1千錠 12000円 (1マス1錠投入) (約30円/戸)	実施後、次の秋雨まで有効である。一夏3〜4回実施すれば一夏中効果があると考えられる。	人畜無害、環境に影響のうすい薬品であるので、蚊退治に適している。安価である。	91	36.4%	28.4%
D案	自治会として同抑制剤の投入を業者に依頼する(実施3〜4回)	業者	C社 一夏2〜3回 60万円 (約1,500円/戸) D社 1回7〜8万円 (約220〜280円/戸)	同上	費用はかかるが、自治会の努力は不要。	101	44.8%	31.0%
E案	蚊の駆除は各戸に任せる。各戸のできる駆除方法は、自治会で広報する	各戸	各戸負担	実施状況により効果不明である	地区全体をカバーしなければ効果はないが、一部の実施にとどまる可能性がたかく、効果は期待できない。	87	18.2%	11.0%

* (注) 回答のC、D案に二軒のダブルがあるため回答数合計より2少ない。また、全回答に対する%も合計すると100.8%になる